

請負代金額変更請求額概算計算書

発注者

上尾市長 畠山 稔

受注者

商号又は名称

代表者氏名

〇〇〇建設(株)

代表取締役 〇〇 〇〇

工事請負契約書第26条第5項に基づく請負代金額の内訳は、下記のとおりです。

工事名 〇〇〇〇〇〇〇金(〇〇〇)工事(〇〇〇その1)

記

品目	規格	単位	数量	当初単価	当初想定金額	購入単価	購入金額	購入年月	差額	備考
異形棒鋼	SD295 D16	t	10.0	86,000	860,000	88,000	880,000	R3年11月	20,000	
異形棒鋼	SD295 D16	t	5.0	86,000	430,000	94,000	470,000	R3年12月	40,000	
異形棒鋼	SD295 D16	t	5.0	86,000	430,000	95,000	475,000	R4年1月	45,000	
						×落札率×(1+消費税率) ×(1+消費税率)				
異形棒鋼 計			20.0		1,683,880		2,007,500		323,620	
鋼矢板	SY295	t	10.0	147,500	1,475,000	150,000	1,500,000	R3年12月	25,000	
鋼矢板	SY295	t	30.0	147,500	4,425,000	160,000	4,800,000	R4年1月	375,000	
						×落札率×(1+消費税率) ×(1+消費税率)				
鋼矢板 計			40.0		5,776,100		6,930,000		1,153,900	
鋼材類 合計			60.0		7,459,980		8,937,500		1,477,520	
大型ブロック	1500×670×750	個	200	23,500	4,700,000	24,500	4,900,000	R3年8月	200,000	
大型ブロック	1500×670×750	個	300	20,000	6,000,000	21,000	6,300,000	R3年8月	300,000	
大型ブロック	1500×670×750	個	350	20,000	7,000,000	21,000	7,350,000	R3年9月	350,000	
						×落札率×(1+消費税率) ×(1+消費税率)				
その他の品目 合計					17,328,300		20,405,000		3,076,700	
変動額									4,554,220	
単品スライド請求額			4,554,220	—	502,700			=	4,051,520	

(注)

- 購入先、購入単価、購入数量等を証明出来る場合は、その資料(納品書等)を添付の上、併せて監督職員に提出すること。
証明できない場合は、概算数量を記載の上、その算出根拠を記した書類を提出すること。
- 対象材料は、品目毎および購入年月毎にとりまとめるものとする。なお、とりまとめ数量欄が足りない場合は、複数枚になってもよい。
- 変動額から受注者の負担額を差し引いて、単品スライド請求額を算出する計算過程を、別紙に記載すること。

別紙

① 請負代金額(消費税額含む)	127,270,000
② 設計書金額(消費税相当額含む)	143,000,000
③ 既成部分認定出来高金額(消費税相当額含む)	77,000,000
④ スライド対象請負金額(消費税相当額含む) ①-③	50,270,000
⑤ 対象請負金額1% ④×0.01(受注者負担額)	502,700
⑥ 購入金額-当初想定金額(鋼材)(落札率考慮)	1,477,520
⑦ 購入金額-当初想定金額(燃料油)(落札率考慮)	0
⑧ 購入金額-当初想定金額(その他品目)(落札率考慮)	3,076,700
⑨ 変動額 ⑥+⑦+⑧	4,554,220

単品スライド請求額 = ⑨変動額 - ⑤受注者負担額 = 4,051,520